

2017年6月19日

東急不動産株式会社  
株式会社東急不動産R&Dセンター

分譲マンション単独で国内初の認証

**「ブランズシティ品川勝島」 CO<sub>2</sub>排出削減効果をJ-クレジット化**認証クレジット94トンを共用部の電力使用に伴うCO<sub>2</sub>排出量とオフセット(相殺)

東急不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:大隈郁仁)および株式会社東急不動産R&Dセンター(本社:東京都港区、社長:田中辰明)は、東急不動産が分譲した集合住宅「ブランズシティ品川勝島」の専有部におけるCO<sub>2</sub>排出削減効果についてJ-クレジット認証を受けました。更に、同マンション共用部の電力使用に伴うCO<sub>2</sub>排出量の一部をオフセット(相殺)しましたので、お知らせいたします。

「ブランズシティ品川勝島」では、東急不動産R&Dセンター株式会社を事務局として、「コージェネレーションの導入(家庭用燃料電池エネファームの導入)」に基づくCO<sub>2</sub>排出削減効果をJ-クレジット化するプログラム型プロジェクト「ブランズシティ品川勝島 省エネ・創エネ倶楽部」を運営しており、このたび分譲マンション単独として国内で初めて「コージェネレーションの導入(家庭用燃料電池エネファームの導入)」に基づくJ-クレジット認証を受けました。また、「ブランズシティ品川勝島 省エネ・創エネ倶楽部」は共同住宅単独では国内で初めて登録を行っております。

2017年3月に、2015年10月から2016年9月までの1年間の専有部におけるCO<sub>2</sub>排出削減効果94トンについてJ-クレジット認証を受けました。さらに2017年6月12日付で、この認証されたクレジットを「ブランズシティ品川勝島」における同期間の共用部の電力使用に伴うCO<sub>2</sub>排出量の一部(全体の約2/3)をオフセット(相殺)いたしました。この結果を入居者専用サイトへの掲載や「カーボン・オフセット証書」を発行することにより、入居者の方に同マンションの環境配慮の成果として告知し、日々の暮らしにおける環境配慮のきっかけ作りを目指します。次年度以降は、入居者の増加に伴い、CO<sub>2</sub>排出削減量の大幅な増加が期待されます。

東急不動産および東急不動産R&Dセンターでは、これからも省エネ・健康・快適な生活環境につながる先進的な技術の活用や行動の普及を通して持続可能な社会づくりに貢献してまいります。



「ブランズシティ品川勝島」 外観



マンション向け燃料電池エネファーム

## ■J-クレジット認証とは

省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。

## ■「ブランズシティ品川勝島」における省CO<sub>2</sub>の取り組み

「ブランズシティ品川勝島」では、国土交通省「平成25年度(第2回)住宅・建築物省CO<sub>2</sub>先導事業」に採択された「東急グループで取り組む省CO<sub>2</sub>推進プロジェクト」の基幹物件として、以下のような取り組みを行いました。

- ・建物外皮の断熱性能向上により「低炭素建築物」に認定
- ・世界初のマンション向け燃料電池エネファーム全戸採用
- ・クラウド型HEMSにより、お客さまの「エネルギー見える化」を図ると共に、東京都市大学との共同研究でエネルギーとライフスタイルの相関を分析
- ・太陽光発電＋定置型蓄電池＋EVカーシェアリングを連携するマルチパワコンシステムとMEMSにより共用部の電力をデマンドコントロール
- ・「熱環境改善サポートプログラム」「エコな暮らし塾」などにより、住まい手の省CO<sub>2</sub>行動を誘発

## ■「ブランズシティ品川勝島」物件概要

所在地：東京都品川区勝島一丁目1番54

交通：京浜急行本線「鮫洲」駅徒歩11分、りんかい線「品川シーサイド」駅徒歩14分、  
東京モノレール「大井競馬場前」駅徒歩8分

敷地面積：7,957.62㎡ / 延床面積：36,381.94㎡

構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上18階・地下1階

総戸数：356戸

## ■「ブランズシティ品川勝島」におけるCO<sub>2</sub>排出削減プロジェクトのイメージ

ブランズシティ品川勝島 省エネ・創エネ倶楽部  
(削減活動実施者)

